



千葉社会保険病院広報誌



広報誌「なのはな」

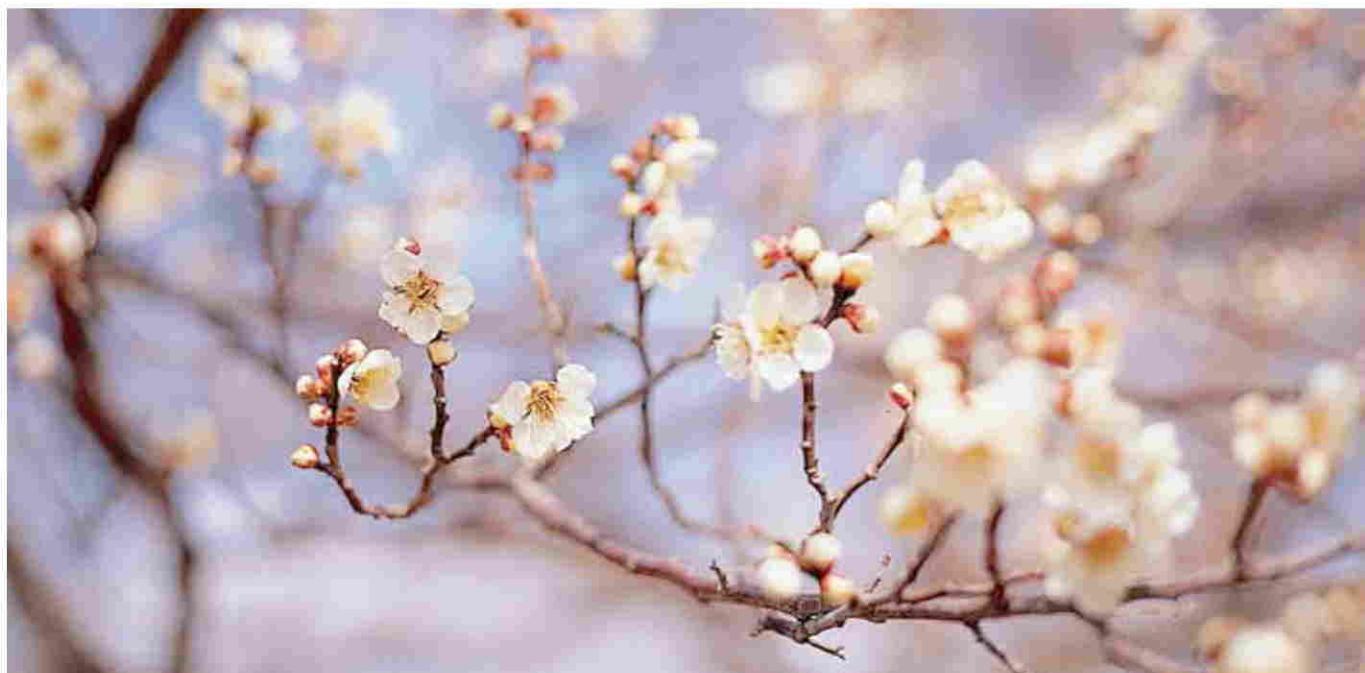
第18号

2012年1月1日

千葉社会保険病院

基本理念**基本方針****病院の理念と基本方針****1****思いやりのある医療****2****安全で良質な医療****3****チームワークのよい医療**

- ◎患者さまの人権を尊重するとともに、病状を的確に把握し、心のケアに努めます。
- ◎患者さまから信頼され満足していただくために、「正確」「迅速」「親切」を基本とします。
- ◎職員は、患者さまのニーズに応え安全な医療を提供するため、常に新しい知識と技術を習得します。
- ◎病診・病々連携を実施し、地域医療の推進を図り、効率的かつ良質な医療を提供します。
- ◎患者さまへ医療行為にあたり、職種間の連携をスムーズにし、職員全員が一丸となって取り組みます。

**新年のご挨拶**

千葉社会保険病院 病院長 西島 浩

昨年は格別のご厚情を賜り厚く御礼申し上げます。 本年も職員一同、患者様にご満足頂ける医療を心がける 所存でございますので、何とぞ昨年同様のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

さて、透析患者のシャントトラブルを引き受けるバスキュラーアクセスセンターを立ち上げてから半年が過ぎました。毎月5人～9人の患者紹介があり、各透析施設の皆様には感謝申し上げます。透析科医師は大変忙しくなり、専用のX線透視台が必要な状況です。産婦人科の紹介患者も徐々に増えてきています。分娩数も順調に増加しつつあ

りますが、尚一層のご支援を賜りたいと思います。また、内科・外科・腎臓内科も今まで同様の患者紹介をお願い申し上げます。毎週水曜日の糖尿病専門外来が軌道にのり始めました。こちらのご利用もお願い致します。

また、10月から新しい医師を2人採用しました。1人は腎臓内科で鶴岡昭久医師です。透析もできる医師です。もう1人は消化器内科の若松徹医師です。濱中医師と交代で赴任されました。腎臓内科・透析科は医師数が増え益々充実してきました。今後共尚一層のご支援よろしくお願い致します。

透析療法(腹膜透析)のご案内

当院透析センターは、昭和46年7月に開設以来41年目になります。ゼロからのスタートで現在の状況まで発展しました。この間、入江康文、桜井信也、伊東春樹、堀潤朗、前田伸樹、田部隆、伊藤一茂、佐藤純彦各先生方の活躍も記憶に新しいところです。

開設以来の導入患者数は3,124名で、昨年1年間の透析回数は約40,000回でした。また、千葉県の透析医療の中心として、千葉県透析懇談会事務局が当院に置かれ嶋田俊恒名誉院長が中心となって会の運営を行ってきました。現在は、千葉県透析研究会と名称が変わり、室谷典義副院長が会長です。平成23年4月から腎臓内科部長に東昌広先生が赴任し、これまでの血液透析だけでなく、腹膜透析も可能となりました。今後、積極的に腹膜透析の導入を行っていく方針です。

腹膜透析の千葉県での普及率は低く、なじみが薄いため少し詳しく説明させていただきます。腹膜透析は腹腔内にカテーテルを挿入し、一方を体表に出しておきます。このカテーテルに透析液を接続して、腹腔内に一定時間貯留した後、交換するということを繰り返し行う透析方法です。自宅や会社などで患者さん自身の生活リズムに合わせて行え血液透析に比べ残存腎機能が保たれやすく、食事制限も緩いというメリットがあります。また、24時間連続して緩徐に透析を行うため(自動腹膜灌流機による夜間だけの透析もあり)、水分や尿毒症物質の体内変動は小さく、心血管系への負担も血液透析に比べ少なくなります。かつては、腹膜が硬く癒着してしまう被囊性腹膜硬化症が問題になりましたが、これは長期間腹膜透析をやり続けたことに伴い発症する合併症です。これを防ぐため、現在の腹膜透析ガイドラインでは、5年程度を目安に血液透析に移行することが望ましいとされています。近年、高齢者の透析導入も多くなっており、通院が困難であったり、血液透析のためのシャント作製に苦労する患者さんも多く、そうした患者さんには、腹膜透析が大きな選択肢となります。残存腎機能を長く温存できるという腹膜透析の最大のメリットを生かすためには、腎機能が残っている内に、最初に腹膜透析を行うPD first が望ましいですが、シャント作製が困難となり、やむなく腹膜透析に移行せざるを得ない場合もあります。

腹膜透析を希望される患者さんは、腎臓内科部長 東昌広先生の外来(月、木の午前中)ないしは腎不全外来(月、金の午後東先生担当)にお越し下さい。

平成23年度 千葉市がん検診及び特定健康診査・特定保健指導について

※健診期間が平成24年2月29日までとなります。お早目の予約・受診をお願い致します。

○予約の必要がない検査(検診票をご持参のうえ、該当する診療科の受付を行ってください。)

検査項目	診療科	受付時間
肺がん検診・肝炎検査・前立腺がん検査	内科	月～金曜日 8:30～11:30
大腸がん検診・乳がん検診	外科	月～金曜日 8:30～11:30
子宮がん検診	婦人科	月～金曜日 8:30～11:30 月・水・木曜日 13:30～15:30

※乳がん検診について、超音波検査が該当となる方につきましては予約が必要となりますので下記をご参照ください。

○予約が必要な検査

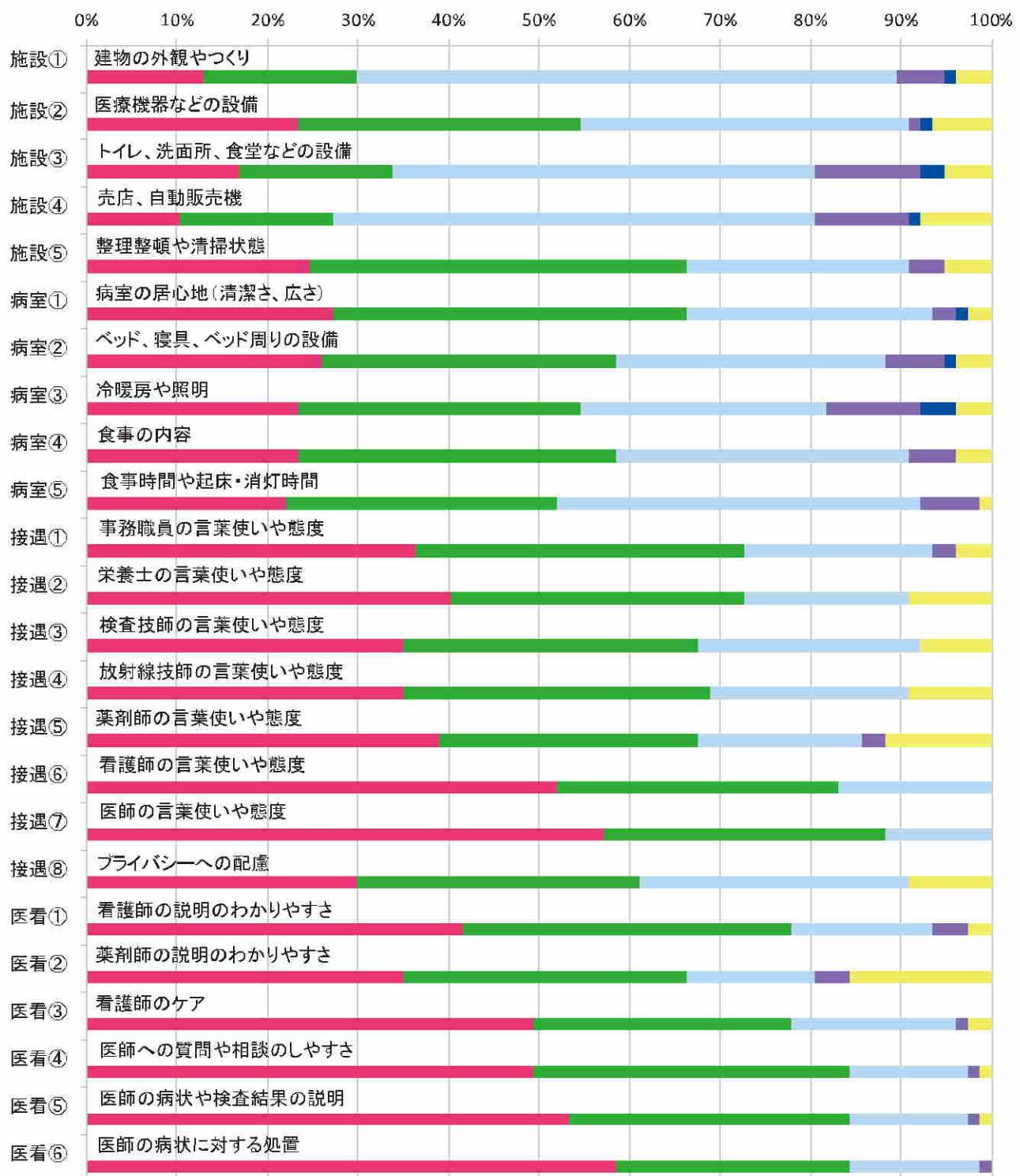
検査項目	診療科	予約方法
胃がん検診 乳がん検診(超音波検査)	外科	病院インフォメーション及びお電話にてご予約をお願い致します。 電話番号予約(月～金)14時～16時 電話番号 043-261-2211
特定健康診査	健康管理センター	お電話にてご予約をお願い致します。予約時間(月～金)9時～17時 健康管理センター直通 043-261-2228

患者様満足度調査結果

患者サービス向上委員会では患者様へのサービス向上を図るため、平成23年度の患者様満足度アンケート調査を実施しました。各病棟での入院患者様への調査を7月上旬に、また、外来患者様への調査を7月15日(金)に実施しました。アンケート調査より不満度(不満・やや不満)が高かった項目については真摯に受け止めて今後の改善を図りたいと思います。病院各部署の協力のもとに具体的な対策を立てて行く所存ですので温かく見守って頂ければ幸いです。

患者サービス向上委員会 森 義雄

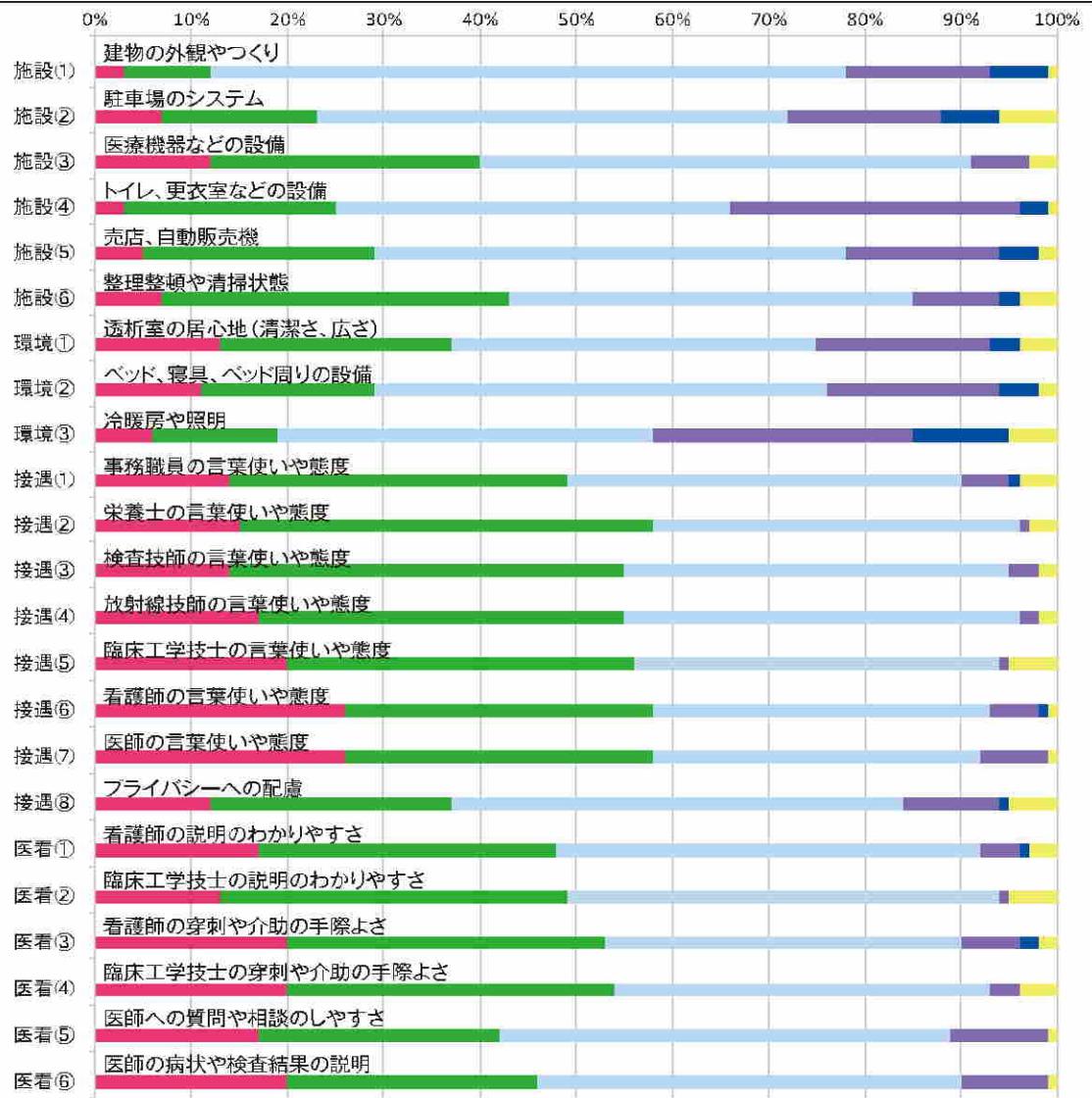
入院全体 有効回答数=77



■満足 ■どちらかといえば満足 ■ふつう ■やや不満 ■不満 ■未記入

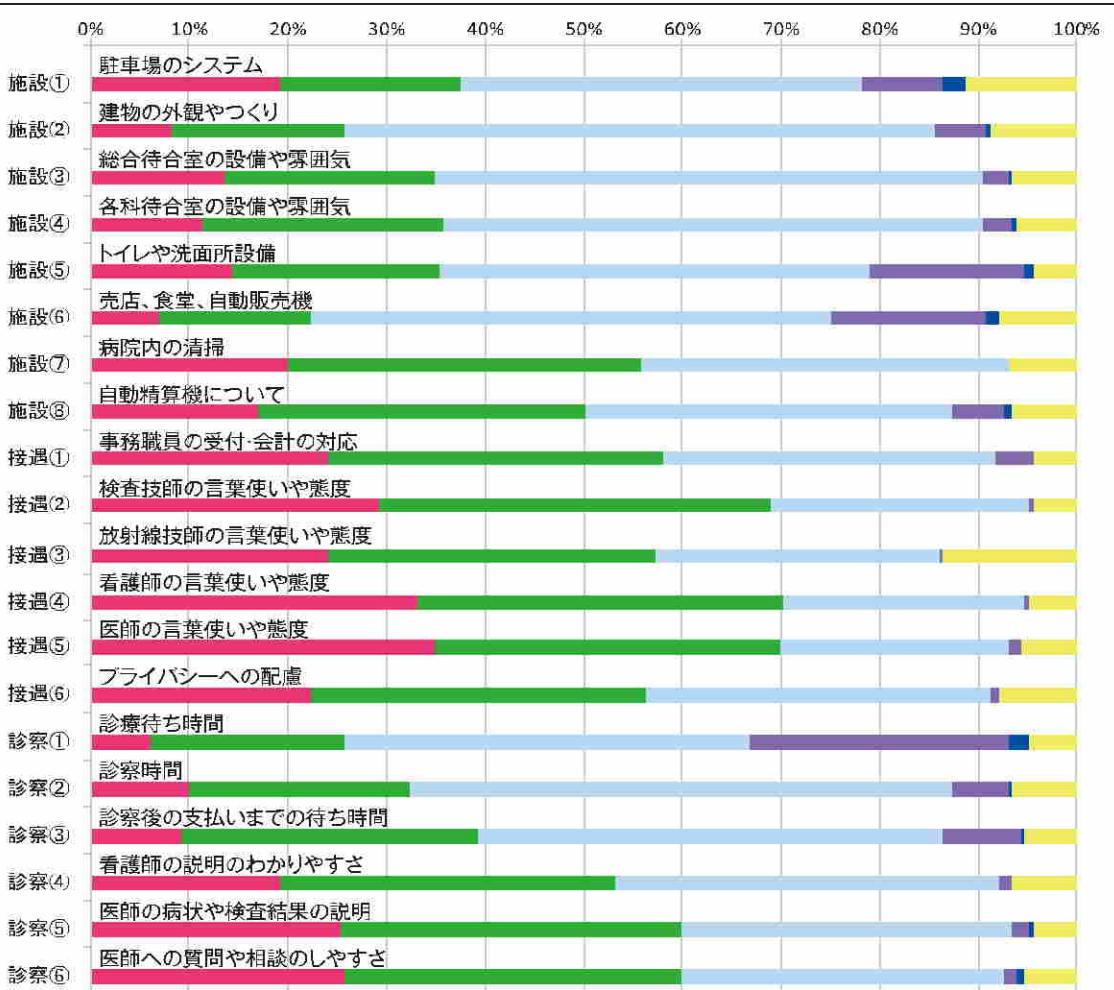
透析

有効回答数=100



外来

有効回答数=229



■満足 ■どちらかといえば満足 ■ふつう ■やや不満 ■不満 ■未記入

地域医療連携 診療所のご案内

医療機関 ● 医療法人社団 米満内科医院
院 長 ● 米満 裕
住 所 ● 千葉市中央区星久喜町738-21
電 話 ● 043-265-5065
診療科目 ● 内科全般・消化器内科・肝臓内科



当院は昭和59年10月に母米満道子により開設されました。ここ星久喜町は、中央区とはいえ、まだ自然の多く残されたのどかな所です。しかし、医療の面では、周囲に千葉大学病院、千葉社会保険病院等、大病院が並び、母は「家庭医として地域医療に徹すること」をモットーに、これ等の病院と連携を密にして、多くの助けをいただきながら、27年間、診療に携わってまいりました。

昨年、秋より母に代わり私、裕が医療法人社団米満内科医院を引き継いでおります。千葉大学腫瘍内科で、内科一般、消化器病学、肝臓病学を専攻し、関連病院では、種々の疾患の患者さんの診療に従事してまいりました。これらの貴重な知識や経験を糧として、母の残してくれた精神を引き継ぎ、診療はもちろん学校や地域住民の保健衛生にもお役に立ちたいと思っております。開院以来、多くの患者さんに、当院を「かかりつけ医」として選んでいただき、大変感謝しています。

間もなく医院を継いで1年になります。この間、当院にとって、最も近く、患者さんにも信頼の厚い、千葉社会保険病院の存在は心強く、これまで多くの患者さんの入院、外来精査等大変お世話になっております。社会保険病院の更なる充実、発展をお祈りします。

千葉社会保険病院 病院開設記念日イベント

今年度も患者サービスの一環として、第5回病院開設記念日イベントを平成23年6月1日に行いました。下記の17の催しに前年より200名余多い、延べ864名の患者さんとご家族の参加がありました。

今年新たに東日本大震災における社会保険病院グループの支援のパネル展示及び募金活動と血管年齢測定、握力測定などが加わりました。測定できるものの人気は高く、順番待ちができ担当者は汗だくで頑張っていました。

マッサージやフットケアは、それぞれの資格をもった看護師が担当しました。1人につかれる時間が15分程度のため多くの方に体験していただけないのが悩みですが、癒し効果は絶大です。

「6月1日に来ているよ」という方もいて嬉しくなりました。

皆様もぜひ来年は参加して当院の職員とのふれあいを楽しんでください。

催し物

東日本大震災における社会保険病院グループの支援のパネル展示及び募金

血圧測定 栄養相談 くじ引き 足リフレクソロジー

骨密度測定 福祉相談 白衣で写真撮影 リンパマッサージ

血管年齢測定 食中毒について 救急蘇生(AED) フットケア

白内障体験 転倒転落に関する講話 握力・脚力測定 ハーブティー



診療のご案内

当院では、外来全科で「予約診療」を実施しております。

初めて受診をされる患者さま、または診療予約日以外の日で診察を希望される患者さまは、下記の「診療受付時間」内に受付を行ってください。また、初めて受診をされる患者さままで他院からの紹介状をお持ちの方につきましては、「予約診療」が可能です。

詳しくは、地域医療連携室【TEL.043-261-2211 内線386-468】までお問い合わせ下さい。

外来診療表

*印は非常勤医師です。

平成24年1月1日現在

診療科	受付時間	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜
内科	消化器科 8:30~11:30	藤田(淳)	中村 若松	金	中村 藤田(淳) 若松	金
	循環器科 8:30~11:30	河野 水口 疋田	河野 磯山 内山 ☆宮沢	飯嶋 ☆高村 水口 ☆山本	松田 ☆小笠原	河野 磯山 飯嶋 内山
	呼吸器科 8:30~11:00		☆藤田(哲)		☆内藤	
	糖尿病 8:30~11:30			☆石田		
腎臓内科	8:30~11:30	東 ☆吉田	長谷川(茂) ☆堀(潤)	家里 長谷川(茂)	長谷川(茂) ☆東 長谷川(律)[PM]	家里 鶴岡
腎不全外来(腹膜透析)	13:30~14:30	東				東
外科	8:30~11:30	西島 村岡 長谷川(正)	堀(誠) ☆荻野	西島 他1名	村岡 長谷川(正)	堀(誠) 鈴木
	予約のみ			室谷	西郷	室谷
透析(VA)科	原則予約制(注1)参照	西郷	☆佐藤	疋田	室谷	疋田
整形外科	8:30~10:30	☆非常勤医 10:00~診療開始	手術日	花岡	フットケア外来 (注2)予約制	花岡
小児科	8:30~11:30	野村 ☆亀ヶ谷	野村	野村	野村	野村
	13:30~15:30	野村	野村	野村	☆亀ヶ谷	野村
リウマチ科	13:30~15:30		松田 初診の方は火曜 10:30~11:30の受付のみ		松田	
産婦人科	8:30~11:30	寺田	堀(正)	堀(正)	寺田又は堀(正)	寺田
	13:30~15:30	堀(正)		寺田	堀(正)	
眼科	月・金 12:30~15:00 水 13:30~15:00	☆千葉大学		☆山本		☆千葉大学
耳鼻咽喉科	13:30~15:30	☆堅田				
皮膚科	13:30~15:30		☆大田			
泌尿器科	13:30~15:00		☆須賀(1週) 山下(2-4-5週) 高尾(3週)			
インフルエンザ予防接種	15:00~16:00	予約制				予約制

(注1)透析(VA)科の診療時間は、10時~14時(月曜日は10時~12時)となります。原則予約制となっておりますが、当日の受診予約も可能です。

※当日予約の場合は、必ず地域医療連携室までご連絡くださいますようお願いいたします。【TEL.043-261-2211 内線386-468】

(注2)整形外科において、第1・第3木曜日にフットケア外来(糖尿病の治療を行っており、足に症状がある患者さまが対象です。)を行っております。完全予約制となっておりますので、詳しくは担当看護師までお問い合わせください。【TEL.043-261-2211 担当看護師:黒巣(くろす)】

看護専門外来	ストーマ外来 9:00~11:30 14:00~16:00	[予約制] 木曜日
	リンパ外来 9:00~12:00 13:00~17:00	[予約制] 水曜日
	助産師外来 9:00~12:00	[予約制] 月曜日・水曜日

○休診日／土曜・日曜・祝日・年末年始
(12/29~1/3)
○面会時間 平日15:00~20:00
土・日・祝日10:00~20:00

病院ボランティア募集中 病院内案内、敷地内の緑化など ボランティア活動を行っていただける方、 お気軽にお問い合わせ下さい。 ※健康診断を無料で実施いたします。	広報誌「なのはな」 第18号 2012年1月1日	千葉社会保険病院 〒260-8710 千葉市中央区仁戸町682番地 電話番号: 043-261-2211(代表) FAX: 043-261-0092 ホームページ: http://www.zensharen.or.jp/chib/ 発行: 千葉社会保険病院 広報委員会
--	---------------------------------------	---